

かがやき

中央区教育広報誌 No. 121

ホームページアドレス <http://www.city.chuo.lg.jp/kyouikuiinkai/index.html>

京橋図書館 100 周年

京橋図書館は明治43年8月に東京市立図書館として設立認可され、その後、関東大震災・第二次世界大戦を経て、昭和25年に東京都から中央区に移管されました。以降、中央区立図書館として、地域の生涯学習の拠点として活動を続けてきています。今年は国民読書年でもあることから、100周年を記念して11月にはシンポジウムや展示会を実施しました。京橋図書館の100年の歩みを踏まえ、歴史と伝統を引き継ぎながら、新しい時代のニーズに応えられるよう、次の100年に向けて歩みを刻み続けていきたいと思ひます。



昭和4年 京橋図書館(京橋区役所・京橋公会堂との複合施設)

マイスクールスポーツ

「宇佐美学園の健康づくり」

宇佐美学園

宇佐美学園は、『じょうぶになろうと努力する子』を育てる健康学園です。さまざまな場や機会を通して、健康活動を行っています。朝は、乾布まさつとペースランニングをしてから朝食です。全寮制である宇佐美ならではの健康づくりです。この他にも宇佐美の豊かな自然を生かした海の水泳などの特色ある活動もありますが、今回は、次の二つを紹介いたします。

大縄跳び

毎週金曜日 15 分間、朝の健康活動で 22 名の宇佐美っ子全員が跳ぶロープジャンプをしています。誰かがミスしても高学年から「ドンマイ、ドンマイ」の言葉かけがあります。こうした中から宇佐美学園の一体感が生まれてきます。昨年度静岡県大会で一位になりました。今年度は、毎回跳んだ回数をグラフにして昨年度以上の高ポイントを目指しています。



短縄跳び

毎週水曜日に実施しています。初級①②、中級①②、上級①②、指導員①②③④⑤までの 11 段階の挑戦カードがあります。宇佐美の子どもたちは自分の目標をもって練習に取り組んでいます。毎年の運動会では、短縄跳びを取り入れた表現活動を発表し、皆様から盛大な拍手をいただいています。



「持久力を高める運動の充実」

月島第一小学校

月島第一小学校では、年間を通じて「心と体を鍛えよう」のスローガンのもと、持久力を高める運動に取り組んでいます。その主な種目と取組は次のようなものです。

例えば、なわとび、水泳、持久走では、それぞれ長く続けて運動できることを目標にしています。持久走では、地域の駅伝大会に向けて、5年生を中心に朝マラソンを約1か月間続けて行い、クラブチームがひしめく中、男子は7位、女子は3位に入賞しました。

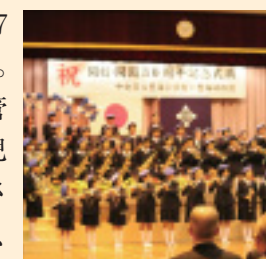
なわとびでは級別のカードを活用して、各自がめあてをもって技能を高めながら長く跳ぶことに取り組みました。水泳では館山臨海学園での持久泳に向けて、各学年が長く泳ぐめあてをもって、夏季水泳教室も含めて練習に励んでいます。また、20分休みや昼休みを利用して各学年でフットサルの練習も行っています。毎週の体育朝会でも各種の運動で持久力を高めることを取り入れています。

このような地道で粘り強い取組を通して、子どもたちの持久力や体力は確実に向上していると思います。今年度のスポーツテストの結果でも、持久力を見るシャトルランの種目で大きな伸びが認められ、子どもたちはもちろん教員も自信をつけてきました。今後も全校の活動として、楽しく運動に取り組み、持久力をさらに高めていきたいと考えています。



豊海小学校開校・豊海幼稚園開園 30 周年記念式典 日本橋小学校開校・日本橋幼稚園開園 20 周年記念式典

平成 22 年 11 月 6 日(土)に豊海小学校において、11 月 27 日(土)に日本橋小学校において、周年記念式典が行われました。式典後は、豊海小学校では幼稚園児たちによる踊りや小学校管楽器クラブによる演奏が披露され、日本橋小学校では幼稚園児たちによるさまざまな演技や小学校3年生による演劇が披露されました。また、両校とも公開授業を行い、多くの来賓の方々が、子どもたちの懸命に取り組む姿に見入っていました。



豊海小学校



日本橋小学校



② 佃島の漁師が幕府献上物の残りを販売していた日本橋魚河岸。復元模型をみながら江戸・東京の台所を体感。



③ 明石町遺跡出土資料。およそ 140 年前に美しい食器が存在したことに驚愕。



④ 中央区にゆかりのある文学者のほか、女性初の歌舞伎脚本家 長谷川時雨の原稿や愛用の着物などが展示されています。彼女はとても美人で思わず立ち止まってしまうことうけあいです。



出土した江戸三座入場券（複製）。今のところこの3点が揃って出土しているのは中央区だけのことです。



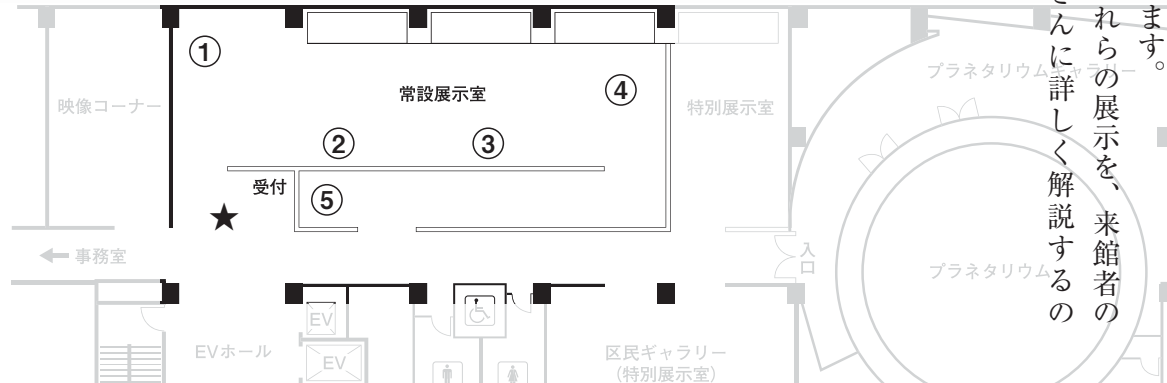
★ 受付前の江戸の絵図。現在の中央区役所（場所はサポーターに聞いてください）には土佐藩邸中屋敷があり、あの坂本龍馬もいたそうです。

● 体験レポート ●

かがやき編集者が実際に郷土天文館サポーターに解説してもらい、常設展示室の5つのテーマをひと回り。ときおり冗談を交えながらのサポーターの解説は、聞き手のレベルに合わせて進めてくださり、あっという間に時間が過ぎました。次回はすべてのテーマについてじっくりと聞いてみたいと思います。



⑤ 佃島の白魚漁・のり養殖道具類。実物も展示されていて、昔の人の知恵をみることができます。



ようこそ！中央区立郷土天文館へ 江戸時代の中央区へタイムスリップしよう！

私たちの中央区は、昔はどんなまちだったのでしょうか？
ふるさとの歴史や文化に関心を持つことから歴史探訪の楽しさが始まります。まずは中央区立郷土天文館の常設展がおすすすめ。数々の展示品とサポーターの方たちの解説で、江戸時代から近代の中央区がよみがえります。

中央区立郷土天文館（タイムドーム明石）の常設展示室では、中央区の歴史や文化を「江戸城下の成り立ち」、「日本橋と魚河岸」、「商家と職人たち」、「蘭学の隆盛と築地居留地」、「銀座の繁栄」、「中央区の文学」、「月島と水辺の文化」の7つのテーマに分けて紹介しています。

江戸の町に水を運んだ神田上水の埋桝と木樋や江戸三座入場券、明治時代に築地にあった外国人居留地で使用された生活道具など、区内で発掘された遺物や、錦絵、漁業用具、堀割の埋め立てに関する資料など、江戸時代から近代までの多彩な資料を展示しています。

これらの展示を、来館者の皆さんに詳しく解説するの

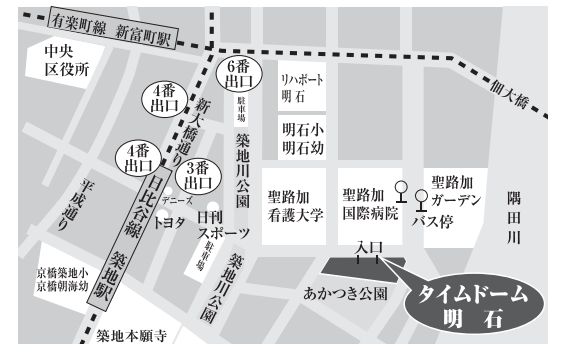
が、「郷土天文館サポーター」です。郷土天文館サポーターは、区民カレッジの養成講座を修了した方々によるボランティアで、平成21年4月から活動しています。今年9月には新たに7名が加わり、19名となりました。サポーターの皆さんは非常に勉強熱心で、毎月開催される連絡会では盛んに情報交換が行われています。

現在、常設展の展示解説は毎月第三土曜日の午後1時～4時に行っています。解説は1回30～40分を目安としていますが、短い時間での解説も可能です。サポーターの方々のそれぞれの得意分野を生かした個性的な解説で、子どもから大人まで、区の歴史を楽しく学ぶことができます。

中央区立郷土天文館 （タイムドーム明石）のご案内

住所：中央区明石町12-1
中央区保健所等複合施設6階
電話：(3546) 5537 FAX：(3546) 8258
開館時間：火曜～金曜日 午前10時～午後7時
土・日・祝日 午前10時～午後5時
※閉館30分前までにご入場ください。
利用料金：常設展示室 1000円
※未就学児・区内小中学生は無料（区発行の子ども無料利用証が必要）。

常設展示解説：毎月第3土曜日 午後1時～4時
※団体でご来館のお客様への解説をご希望の場合は事前にご相談ください。



- 地下鉄日比谷線 築地駅(③④出口)徒歩7分
- 地下鉄有楽町線 新富町駅(④⑥出口)徒歩10分
- 都バス
「東15 東京駅八重洲口～深川車庫前」聖路加病院前下車 徒歩1分
「都03 四谷駅～晴海埠頭」築地六丁目下車 徒歩5分
「都05 東京駅丸の内南口～晴海埠頭」築地六丁目下車 徒歩5分
- 中央区コミュニティバス（江戸バス）
「南循環」聖路加国際病院 徒歩1分

サポーター Voice



川上さん（左）と西山さん（右）

かわ かみ とおる
川上 暢さん

常設展では、現物の展示品がいくつかありますが、それらの前で足をとめて、熱心に見入っている方が多いですね。そのほかの展示でも、私たちの解説に関心を持っていただけたらと思います。例えば、中央区出身の劇作家・長谷川時雨をご存知の方が案外少ないのですが、ぜひ知っていただきたいと、説明の声に熱を帯びることもしばしば。私の解説が彼女に関心を抱くきっかけになれば、うれしい限りですね。

にし やま つとむ
西山 務さん

江戸は世界屈指の水運都市でしたが、常設展ではそれがわかりやすく展示され、レベルの高さを感じさせます。私は、中央区の子どもたちや学校の先生方に、ぜひ足を運んでいただきたいと思っています。もちろん、興味のない展示は飛ばしてもいいのです。関心を持った展示があれば、それを見て回るだけでなく、私たちの解説も聞いてほしいですね。展示の背景を知ること、より関心が高まるのではないのでしょうか。

中央区では、環境問題に関心を持ち、地球規模の視野で考え、身近なところから具体的に行動できるよう、リサイクル活動やエコキャップ運動などのほか、学校施設を活用した環境学習を推進しています。また、学校への日射しの遮断による省エネルギー効果やヒートアイランド現象の緩和のため、屋上や壁面の緑化、さらに今年度から校・園庭の一部芝生化に取り組みます。今回はその一部を紹介します。

校庭 芝生化



月島幼稚園

芝生化は心と体の健やかな成長に大変良い影響を与えるといわれています。今年度は、月島幼稚園（330 m²）のほか京橋築地小学校（210 m²）、豊海小学校（110 m²）で校・園庭の一部芝生化を実施しました。

壁面 緑化



久松小学校

パッと目を引く緑のカーテン。夏には強い日射しをさえぎり快適な学校生活空間を創り出します。



月島第一小学校

常盤小学校

屋上に涼しげな水音をたてるミニ噴水と広がる菜園。オクラなどの野菜や稲も育てて、子どもたちが収穫を行っています。



阪本小学校

生き物の観察や生物循環などの自然の仕組みを学べるビオトープ。赤トンボも飛んでいました。ビオトープを維持するために予め溜めておいた雨水を利用しています。



城東小学校

「城東のほたる池」。澄んだ水には幼虫のえさとなるカワニナも放流され、夏には、都会ではなかなかみることができない蛍を鑑賞できます。



久松小学校

屋上芝生と校庭の池。屋上緑化は芝生等の植物の蒸散作用により屋上の表面の温度を下げる効果があります。休み時間には子どもたちが元気に走り回っています。



宇佐美学園

太陽光 発電システム

横 18.1m、縦 4.2m の太陽光パネルを2基設置しました。発電量は20kwで、一般家庭の約4軒分！これにより、学園電気使用量の約10%削減が期待できます。なお、玄関入口付近にはイラスト入りの発電量表示モニターを備え、日・月・年間あたりの発電量が一目瞭然です。

中央小学校・幼稚園と明石小学校・幼稚園の 改築工事に着手しました

震災復興小学校の建替え問題では、保護者や学校関係者、地域の皆さまに大変ご心配をおかけいたしました。両校舎とも平成24年7月の完成を目指し、予定どおり既存校舎の解体工事に着手しました。

解体終了後は、未来を担う子どもの幸せを第一義に

新校舎のイメージ図

●中央小学校・幼稚園〈中央区湊一丁目4番〉



新校舎概要

- 規模 地上5階、地下1階 述べ床面積 12198.64 m²
- 構造 鉄筋コンクリート造
- 特徴 屋上校庭（開閉式屋根付）、屋内温水プール、防災倉庫 など

※両校とも建物構造を工夫しながら壁面などの緑化を進めます。

●明石小学校・幼稚園〈中央区明石町1番〉



新校舎概要

- 規模 地上5階、地下1階 述べ床面積 9949.53 m²
- 構造 鉄筋コンクリート造
- 特徴 屋上プール、地域冷暖房の導入、防災倉庫 など

両校のスケジュール（予定）

平成22年度 既存校舎解体、新校舎建設工事着手

平成24年度 新校舎完成（7月）

平成23年度 新校舎建設工事

（仮校・園舎からの引越後、2学期からは新校・園舎での生活となります。
なお、明石小学校は12月まで校庭整備工事が行われます。）

トピックス

新校舎の建設工事に先駆け、埋蔵文化財発掘調査を実施しています。

明石小学校では、8月7日から9月30日まで旧校舎の校庭部分を調査し、また、中央小学校では、校庭のほか講堂やプール部分を平成23年1月まで順次調査する予定です。両校とも、江戸から大正時代にかけての建物の礎石などの遺構、土器や陶磁器などの遺物が発見されています。この区域は江戸時代には大名や旗本の屋敷址（あと）もありましたので、珍しいものが発見されないか大変楽しみです。

出土遺物などの整理・分類等には数年かかりますが、整理後は区民の皆さまにも内容がわかるよう報告書にまとめます。
なお、明石小学校は9月、中央小学校は10月に遺跡見学会を開催し、子どもたちの貴重な体験学習の機会となりました。



明石小学校発掘現場



出土品
「浅野家荷札」

本区では国際感覚豊かな視野の広い中学生の育成を図るため、区立中学校の生徒を姉妹校都市であるオーストラリア・サザランド市へ派遣するとともに、同市の中学生を受け入れる交流を行っています。受入れ 20 回目となる今年度は、9月23日（木）～10月2日（土）の滞在期間中の3日間、12名のサザランド市の中学生がそれぞれ区立中学校に体験入学しました。今回は、2年生の授業への体験のようすをみてみましょう。

「国語で学ぶ言葉の違い」

晴海中学校

ネイティブ英語が教室に響いた国語の授業。先生が最初に「日本語の活用」の例を板書した後、「英語では何て聞けばいいのかな。」と生徒に聞きながら、前列に座る留学生に英語で質問。最初は小さな声で話していた留学生も、対話形式の授業が進むにつれ緊張がほぐれたようで、お互いの国の言語等の違いを知ることができ、貴重な相互理解の体験ができました。



「スクールソングで伝える日本の文化」

日本橋中学校

「日本に国歌があるように私たちの学校には校歌があります。けれどもオーストラリアには校歌がない学校もあるそうです。ですから私たちの校歌をプレゼントしませんか。」という先生のお話から始まった音楽の授業。ボイストレーニングをした後に、留学生を前に元気よく校歌を披露しました。言葉の意味は分からなくても、留学生は生徒たちの歌声にうなずいていました。



「国際交流での心のふれあい」

銀座中学校

総合的な学習の時間では、生徒が興味を持った上級学校調べや、学校訪問した際の感想等をグループごとにまとめ、それらを発表しました。授業開始から20分間は、それぞれ発表準備のための最終確認。その中に留学生が積極的に入り、生徒と語り合っていました。発表中も、言葉はなかなか通じなくても生徒が留学生に説明し、それを留学生がメモするなど交流の輪が広がっていました。



「書道で表現する日本の心」

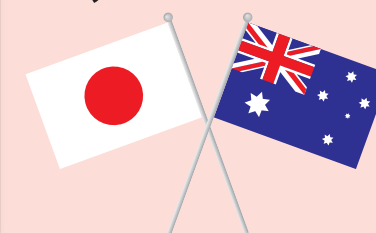
佃中学校

楷書の主な筆使いを学ぶため、留学生は「点」や「右払い」などの基本点画を習った後、小筆で自分の名前と「書」を練習しました。「ココ、オシエテ」「コレデ、イイ？」などと日本語で質問する留学生に、生徒たちはジェスチャーを交えたり、分からない表現は先生に聞くなどして積極的に英語で話し、相互に交流を図っていました。



伝えよう日本の心、
学ぼうオーストラリアの心

中学生海外体験学習事業



横手市への教育委員視察から “秋田県の実践「教育専門監」”

秋田県では、公立小・中・高等学校と特別支援学校で「高い専門知識と実践的指導力」を有する先生を「教育専門監」に認定し、自校はもとより近隣校への指導や助言を行っています。そこで、中央区教育振興基本計画に示した「メンタティーチャー（指導教師）制度」施行の参考とするため、横手市の小・中学校へ教育委員視察を実施しました。

横手市は、秋田県南部に位置する人口約 10 万人（県下第2位）の都市で、財政規模（一般会計）も約 500 億円と、面積こそ大きく違います（中央区の約 70 倍）が本区と比較的類似した規模の都市といえます（小・中学校の児童・生徒数は約 7,500 人）。雪の「かまくらまつり」やB級グルメの「横手焼きそば」でご存知の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

視察先の鳳中学校では理科教育専門監 出雲先生による1年生の授業を、朝倉小学校では国語科教育専門監 小松先生による2年生の授業を見学しました。いずれも、秋田県がかねてより先進的に取り組み、すっかり定着したといわれるTT（チームでの指導）による授業です。

鳳中学校の出雲先生は、学習単元のまとめにコンセプトマップ（学習事項の相関図）を活用し子どもたちにそれを作成させるとともに、「アイデアいっぱい」の数多くの手作り器具」による実験の連続。朝倉小学

校の小松先生は、学習単元のまとめとして教材の物語から場面のようなすを想像し、どのようなお話だったのかを導く「子どもたちに考えさせる」授業展開。

いずれの授業も先生が興味深い話を繰り広げ、時間の経つのがあっという間。もちろん子どもたちも活発にかつ集中して授業に取り組んでおり、とても素晴らしい感動の授業風景でした。

出雲先生は、恐縮されながらも「子どもたち一人ひとりの知識や理解したことが、学級全体で共有化できるように班などで話し合いを行うことと、学習した内容が十分に想起できるよう事象提示を工夫すること。そして、学びの力を育てる『学習のめあて』『授業の復習』『まとめ』からなる3次元ノートの実践。」を力説されていました。

また、小松先生は「教材研究はとても大切です。単に教材を教えるのではなく、その教材で何を伝えるのかを具体的に示すことが重要。そして、子どもたちには理解することだけでなく、学ぶことのいろいろな楽しみを味あわせたい。」と笑顔でおっしゃいました。

活発にそしてスムーズに進む授業の裏側にある綿密な授業案づくりと準備の重要性、そしてそれを実践する教育専門監の子どもたちへの惜しみない愛情と熱意がひしひしと伝わる2日間でした。



朝倉小学校 2 年生の国語授業風景



鳳中学校 1 年生の理科授業風景



教育委員の方々と朝倉小学校の先生方



教育委員の方々と鳳中学校の先生方

見て、聞いて、感じる… 第2回まちかど教育委員会開催

11月26日（金）、教育委員と学校評議員・学校関係者評価委員会委員との意見交換会（まちかど教育委員会）が開催されました。今回は京橋築地小学校・京橋朝海幼稚園。新井校・園長先生から重点目標に対する取組状況などを伺った後に、評議員・評価委員の方々との意見交換を行いました。

教育委員の方々からは「子どもたちが目標に向けて意欲的に取り組めるよう記録カードなどのツールが効果的に使われています。具体的で非常に分かりやすいと思います。」

「いじめによる子どもの自殺報道を目にします。命は何ものにもかえがたいものです。家庭・地域・学校がスクラムを組み、子どもに目を向けることはもちろんのこと、先生同士も連携し、目配り・気配り・心配りで子どものサインを見逃さないでいただきたいと希望します。」

「大きな行事をやり遂げることも大切ですが、子どもにとって読書時間などの日常生活もかけがえのない時間です。子どもたちの普段の姿や何気ない日々の成長を見てあげることも重要だと思います。」

「中央区の子どもたちは総体的に恵まれています。が、問題に直面している子どもがいないということではないと思います。そしてその原因の多くが大人にあるように感じます。学校も行政もきちんと対応されておりますが、プラスαでどれだけやれるかが課題ではないでしょうか。また、転入された方にも中央区の良さを判って欲しいと思います。そのためにも伝統的な行事などをきちんとキープしていく必要があります。」等の意見が出されました。



子育てまっ最中のみなさんを応援します！ ～家庭教育学習会のお知らせ～

中央区地域家庭教育推進協議会では、地域全体で子育て活動を支援するために、学校・幼稚園PTAや子育てサークル等と共催した家庭教育学習会を行っています。

さまざまな学習会については「区のおしらせ中央」や

学校等を通じて配布する「家庭教育学習会のおしらせ」もご覧の上、ぜひ足をお運びください。

子育てまっ最中の方はもちろん、地域での子育てに関心のある方の参加をお待ちしています。

日 時	会場・対象・募集人数等	テーマ・講師	費用	託児	共催団体等	申込（問合せ）先
平成23年 1月20日（木） 午前10時～ 正午	有馬小学校 体育館 親子・どなたでも 募集50名（所属外）（締切り12月22日） ※先着順 電話かメールで申込む	「昔話を通じて子どもと成長する」 講師 小澤俊夫氏 （筑波大学名誉教授）	無料	有 2歳半～ 未就学児	有馬小学校 PTA	中央区地域家庭教育推進協議会 （事務局 文化・生涯学習課） ☎（3546）5526 arimakouen0120@yahoo.co.jp
1月22日（土） 午前10時～ 11時30分	日本橋図書館 6階ホール 親子を中心にごなたでも 定員70名	「おはなし会と懇談会」 講師 藤田浩子氏 （語り手）	無料	無	どんぐりの おはなし会	※申込不要 （当日直接会場へ）
2月2日（水） 午前9時30分～ 11時	豊海小学校 体育館 保護者 募集20名（所属外）（締切り1月25日） ※先着順	「もしもの時、家族の大切な 命を守るために」 講師 峰尾武博氏 （東京消防庁臨港消防署消防指令補）	無料	有 2歳半～ 未就学児	豊海幼稚園 PTA	中央区地域家庭教育推進協議会 （事務局 文化・生涯学習課） ☎（3546）5526
2月6日（日） 午前10時～ 午後1時	月島・隅田川テラス・佃公園・石川島公園 親子（幼稚園以上のお子さんと保護者） 定員20組（締切り1月28日） ※先着順	「野鳥観察を通じての 親子と地域とのふれあい」 講師 石川 勉氏 （環境省国指定鳥獣保護区管理員）	無料	無	中央区 バード ウォッチング クラブ	

※申込み方法等、詳しくは中央区地域家庭教育推進協議会事務局までお問合せください。

教育委員コラムリレー 冬休みの思い出

今年度の「教育委員コラムリレー」は、学校行事の思い出をテーマに、教育委員の方たちにご自身の子ども時代を振り返っていただきます。

〈第7回〉教育委員 ながしま ひさ こ 永嶋久子さん

子ども時代の冬休みの思い出は？

私の子どもの頃は、大晦日とお正月の過ごし方がきちんと決まっていました。大晦日は家族総出で大掃除をし、除夜の鐘を聞いて神聖な気持ちになり、母が作った年越しそばを家族みんなでいただきます。そして元日は、近所の神社にお参りするのが恒例でした。

思い出すのは井戸水の冷たさ。昔は各家庭に水道などなく、我が家は中庭に井戸がありました。元旦の朝、井戸につるべをポーンと落として、冷たい水を汲み上げて顔を洗います。水の冷たさと新年という区切りがもたらす引き締まった感覚を覚えています。祖母がよく、「元旦の年の初めの若水はよろずの力は我が汲み取る」と言っていました。元旦の若水には力があって、それを自分が汲み取るぞという気概を持って物事に挑みなさい、という意味だと思いますが、背筋がシャキッとなる歌です。

特に印象深いお正月の出来事がありますか？

我が家では、新年に子どもたちに新しい下駄を揃えてくれましたが、さすがに戦時中は困難です。ところがある年の元日、目覚めたら床の間に新しい下駄が飾ってあります！ それは旧国鉄に勤めていた父が



＜プロフィール＞
2005年12月1日から教育委員に就任。1959年、資生堂福岡販売株式会社入社後、62年、同社初の海外派遣美容部員となる。訪問国60カ国、27年間で世界34カ国におよぶ資生堂の海外進出の立ち上げ業務に携わる。97年から資生堂美容技術専門学校の校長を務め、今年3月退任。

不要になった線路の枕木をもらい受け、指物大工だった祖父がカンナをかけ、祖母が自分の帯あげで赤い鼻緒を作ってくれたもの。あの新しい木の香が、今でもよみがえってきます。

新年を迎えるにあたって、中央区の子どもたちにメッセージを。

日本は豊かな四季に彩られ、四季折々の行事を大切にする国。大晦日・お正月という文化や伝統を大事に取り入れていける豊かな感受性を持って欲しいですね。そして、大晦日と元日がこんなにメリハリがあることの素晴らしさは、新年にすべてリセットできるということ。1年を振り返って、やり残したこと、失敗したことがあっても、それを引きずる必要はまったくなくて、これまでの自分を振り返ってこれからの自分を考える新年に新たなスタートを切ればよいのです。皆さんもよいお正月をお迎えください。

永嶋委員（後ろ左）、母（同右）
祖母（手前左）、妹（同右）



教育委員会の動き

第9回定例会（平成22年9月8日）

- （可決した議案）
- ◆中央区文化財保護審議会委員の委嘱（報告事項）
- ◆明石小学校をはじめとする復興小学校の改築問題
- ◆小学校特認校制度に関するアンケート調査結果
- ◆平成23年度小・中学校新一年生、幼稚園の就学（園）事務
- ◆平成22年度小学校夏期臨海学校の実施結果
- ◆平成22年度オーストラリア中学生の受入
- ◆子ども図書館員の実施結果 ほか
- （委員長選挙）

第10回定例会（平成22年10月19日）

- （可決した議案）
- ◆平成22年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（平成21年度分）の結果に関する報告書（報告事項）
- ◆平成22年特別区人事委員会勧告概要
- ◆平成22年度区立小・中学校児童・生徒体力調査の結果
- ◆平成22年度学習力サポートテスト 結果の分析
- ◆国民読書年・京橋図書館100周年記念事業の実施 ほか

教育行政視察（平成22年10月28日～29日）

- ◆秋田県横手市立鳳中学校および朝倉小学校

改築小学校・幼稚園の仮校・園舎視察（平成22年11月10日）

第11回定例会（平成22年11月10日）

- （可決した議案）
- ◆中央区文化財保護審議会への諮問（報告事項）
- ◆平成22年第3回区議会定例会（9月議会）における一般質問（概要）
- ◆決算特別委員会での質疑
- ◆区立小学校特認校制度の申込み状況
- ◆区立中学校自由選択制の申込み状況
- ◆平成22年度各学校における授業改善プランの概要 ほか

第3回持ち廻りによる教育委員会（平成22年11月22日）

- （可決した議案）
- ◆中央区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼

教育委員を紹介します

10月1日（金）に教育委員長に松川昭義委員が、委員長職務代理者には永嶋久子委員が就任しました。また、10月5日（火）をもって安達公一委員の任期が満了したことに伴い、10月6日（水）付けで区長より新教育委員として竹田圭吾氏が任命されました。新教育委員長と新教育委員の就任にあたってのあいさつを紹介します。



教育委員
たけだ けい ご
竹田圭吾

皆さまこんにちは。教育委員に就任いたしました竹田圭吾です。私自身は区内の新富町で生まれ育ち、長女と長男も区内の学校に通いました。江戸文化の粋と都市のモダンさを兼ねそなえ、教育に



教育委員長
まつかわ あき よし
松川昭義

十月から教育委員長に就任しました松川昭義です。一昨年、教育委員就任の際は、どのような仕事をするのかも分からず、「学校の事を主に考えるんだ」程度でお受けしてしまいました。就任直後は大学の先生に講

誇りと志をもつ中央区で育ったことは親子ともに大変な幸運でした。少しでもご恩返しができればと思っています。世はグローバル化時代。英語が大切なのは確かですが、海外の人々と交わる機会が増えるほど問われるのは「あなたどのルーツはどこにあるのか」ということです。世界を知るとともに、日本の言葉、文化、歴史をきちんと身につけておくこ

とが重要だと思います。教育の現場にはさまざまな問題が横たわっていますが、日本の子どもには無限の可能性があると信じています。教育にたずさわるすべての人々が少しの知恵と工夫と努力を積み重ねること、その可能性はチャンスと成果に生まれ変わ

義をしてもらったり、教育関係の本を読み漁ったり、知識を身につけようとした。しかし、私の依って立つところは「このまち」に生まれ育った教育委員として「現場を見て聞いて感じたところを素直に意見として述べることだ」と思うようになり、入学式や卒業式は勿論、運動会、学芸会、展覧会、学校公開による授業参観、音楽

会をはじめ、先生方の研究発表会等々区内外のさまざまな行事に時間の許す限り参加させてもらいました。それぞれの教育現場ではさまざまな工夫がなされており、参加するたびに感心させられます。私だけがそんな貴重な経験をするのではなく、ぜひ皆さんも自分に関係のある学校だけでなく区内の他の学校の多くの行事に参加されてみてはいかがでしょう。

教育の現場にはさまざまな問題が横たわっていますが、日本の子どもには無限の可能性があると信じています。教育にたずさわるすべての人々が少しの知恵と工夫と努力を積み重ねること、その可能性はチャンスと成果に生まれ変わ

教育に関する点検及び評価報告

教育委員会では、毎年その施策や事業に関する点検及び評価を行って結果を報告書にまとめています。報告書では、平成21年度における主要施策の取組状況及び今後の方向性と、これに対する有識者の意見を掲載しています。

また、教育委員会が定める「教育目標」や「基本方針」、教育委員会の一年間の活動内容を紹介しています。

区役所1階情報公開コーナー、6階教育委員会事務局庶務課、区のホームページで公開していますのでご覧ください。

※問合せ先
庶務課庶務係 ☎(3546) 5503

